



会長報告

第3832回 例会
2024.6.19



帯広RC会員満足度アンケート

実施期間：2024年5月9日～5月17日

回答率：76.5%（65名／85名）



データ作成・集計



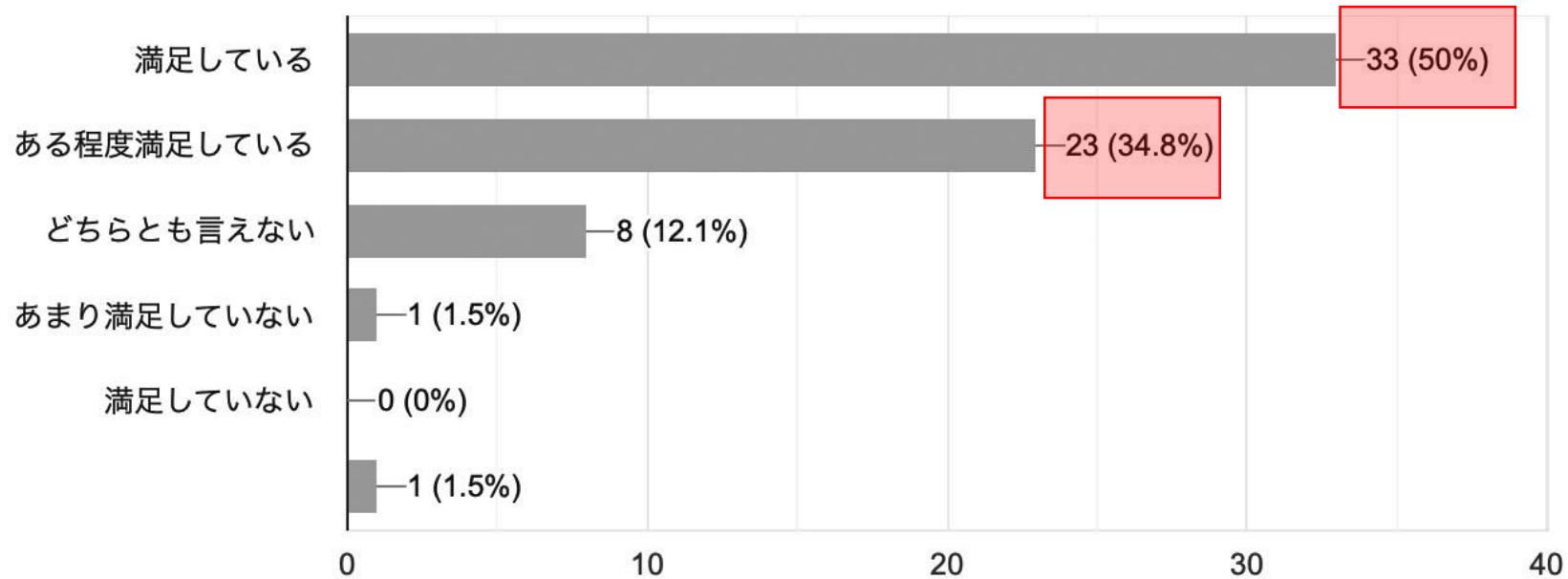
データ解析

帯広RC会員満足度アンケート

1. 帯広ロータリークラブの会員であることにどのくらい満足していますか。

66 件の回答

86.2%

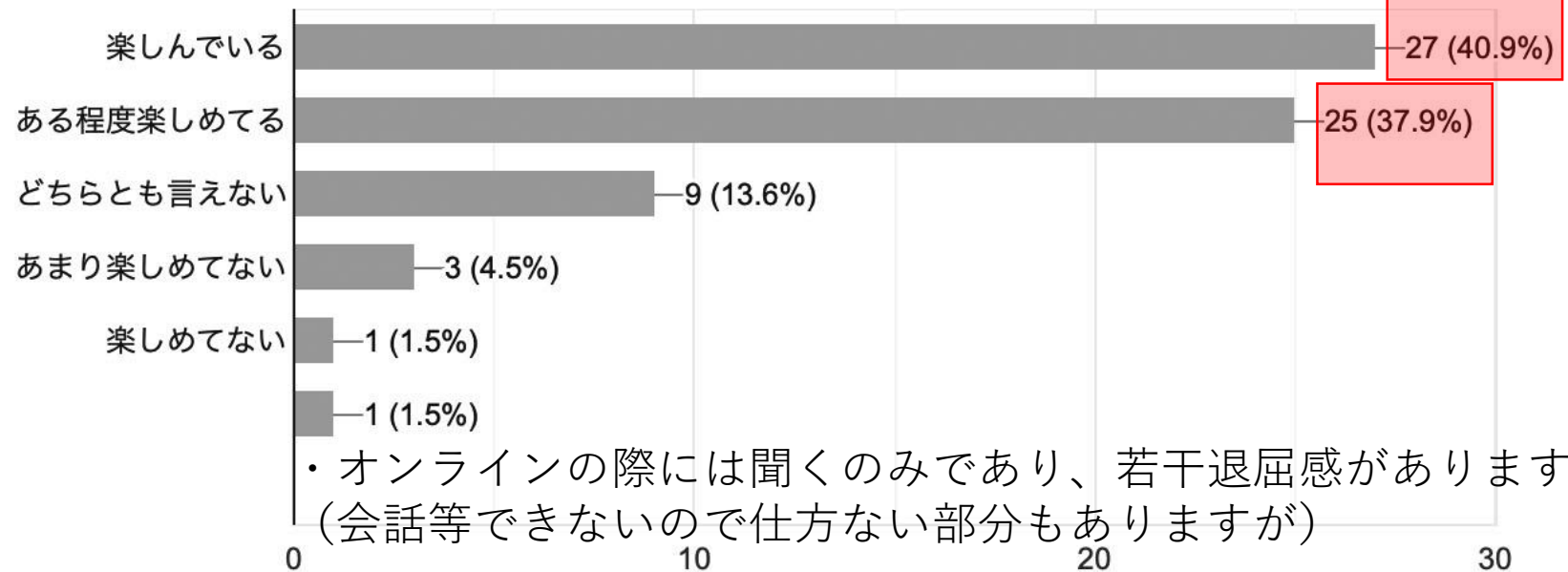


帯広RC会員満足度アンケート

2. 本クラブの例会について

66 件の回答

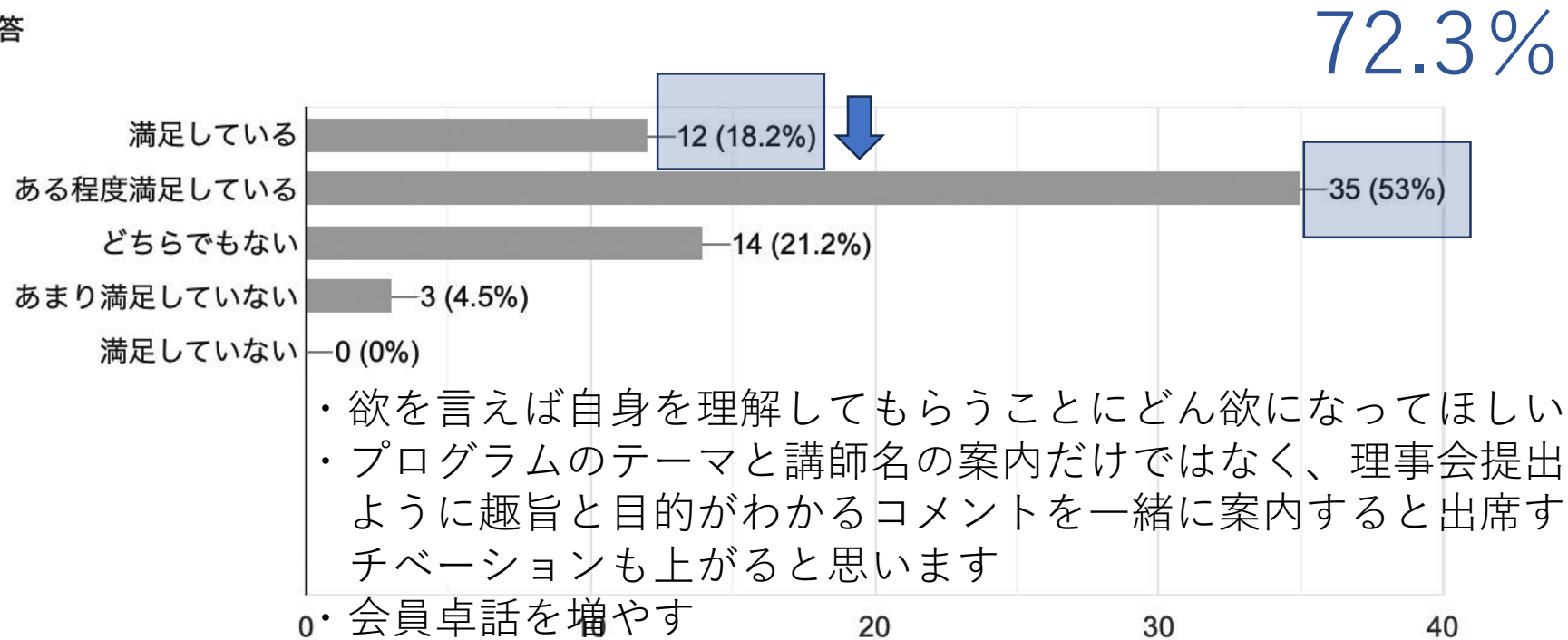
80.0%



帯広RC会員満足度アンケート

14. 例会プログラムに満足している。

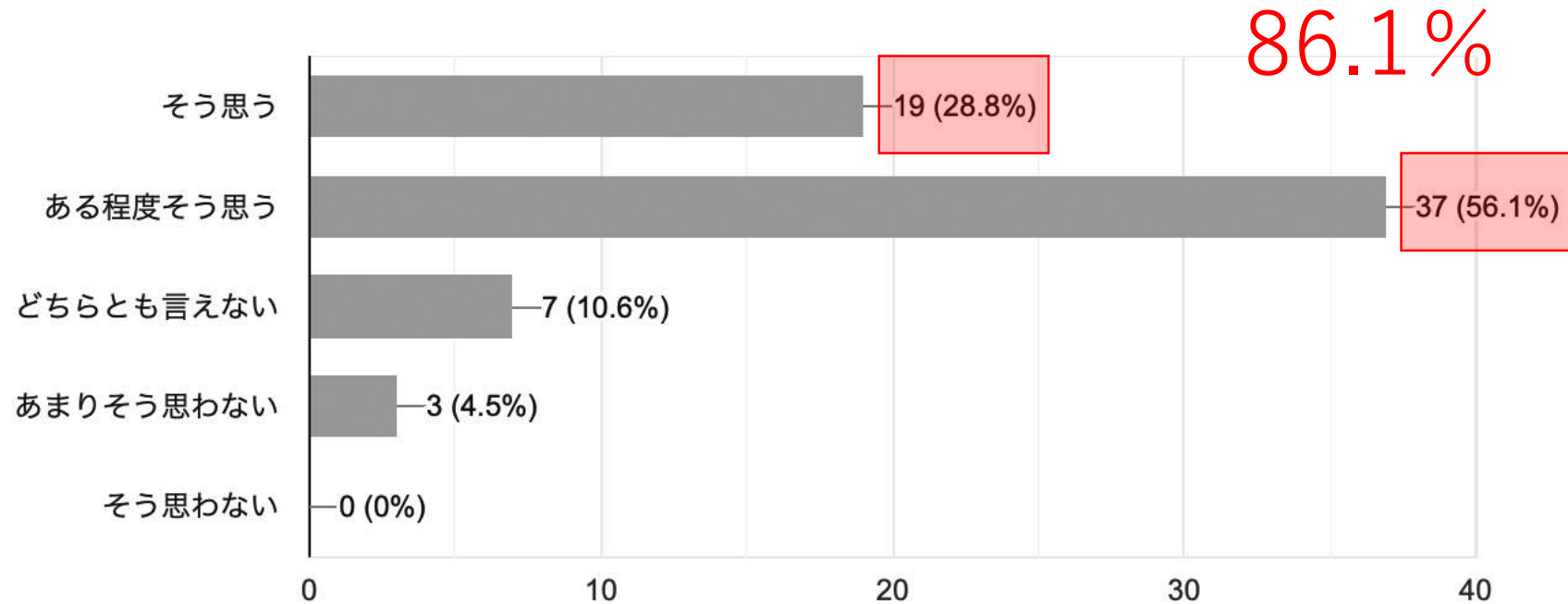
66 件の回答



帯広RC会員満足度アンケート

4. 会員は互いへの思いやりを持っている

66 件の回答

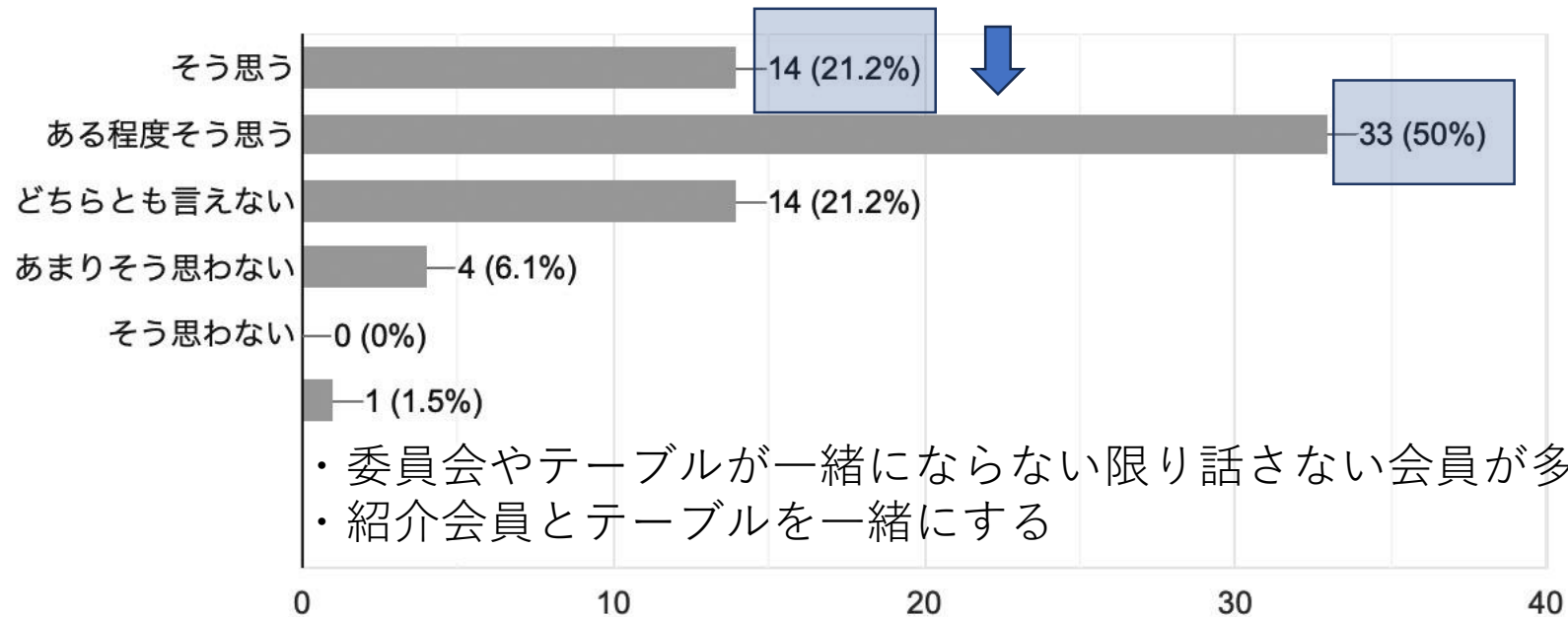


帯広RC会員満足度アンケート

3. 本クラブは、新会員が打ち解けられるよう配慮している。

66 件の回答

72.3%



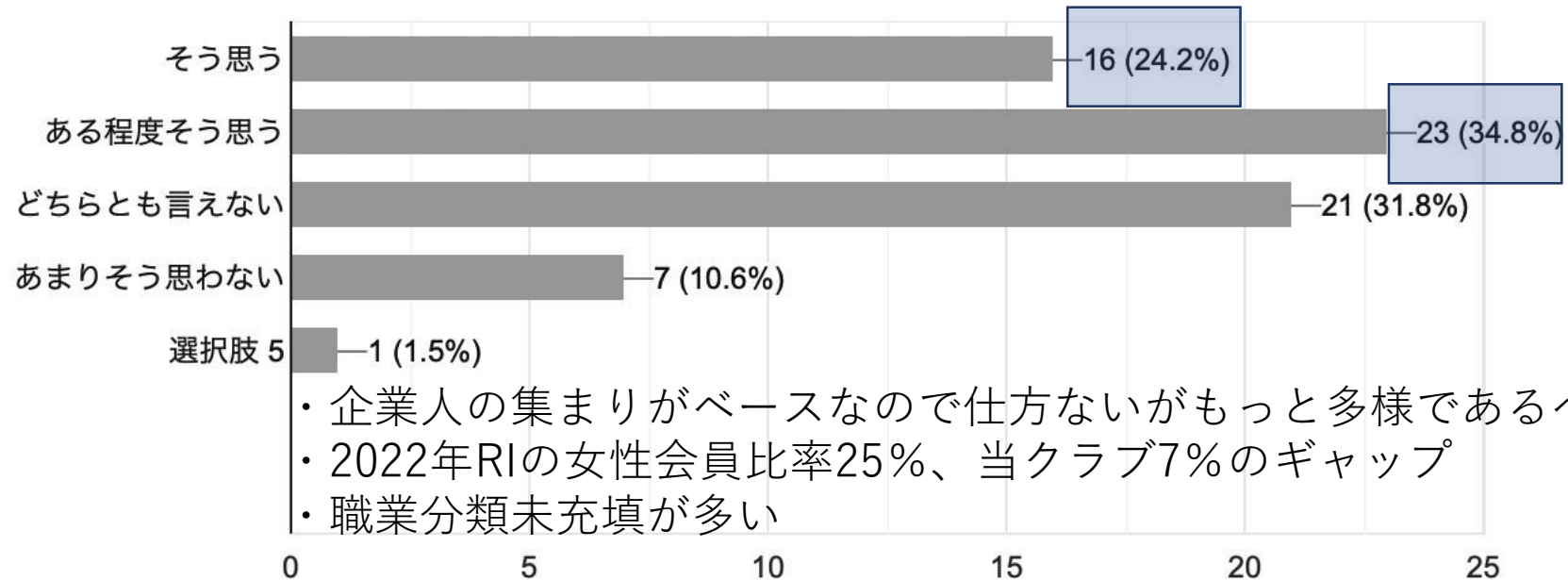
- ・ 委員会やテーブルが一緒にならない限り話さない会員が多くいる
- ・ 紹介会員とテーブルを一緒にする

帯広RC会員満足度アンケート

5. 本クラブは地元地域の多様性を反映している。

66 件の回答

60.0%

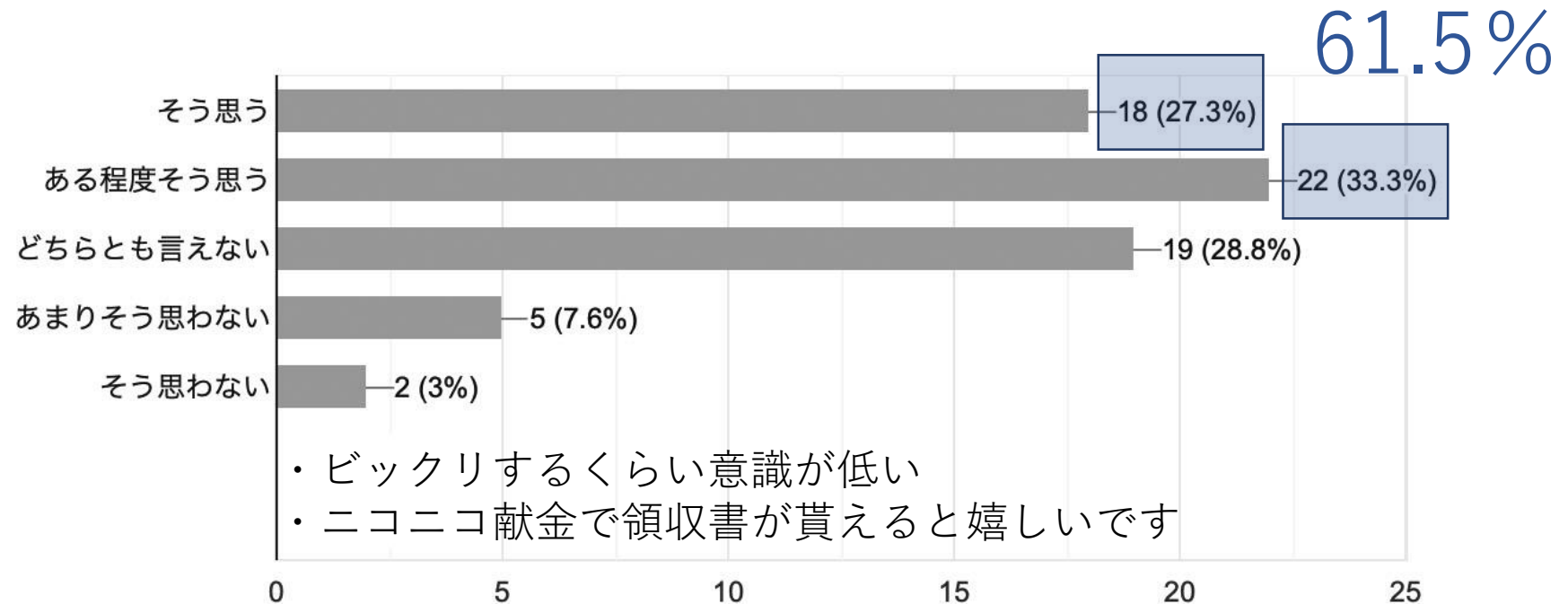


- ・ 企業人の集まりがベースなので仕方ないがもっと多様であるべき
- ・ 2022年RIの女性会員比率25%、当クラブ7%のギャップ
- ・ 職業分類未充填が多い

帯広RC会員満足度アンケート

6. 寄付・募金活動の量は適切である。

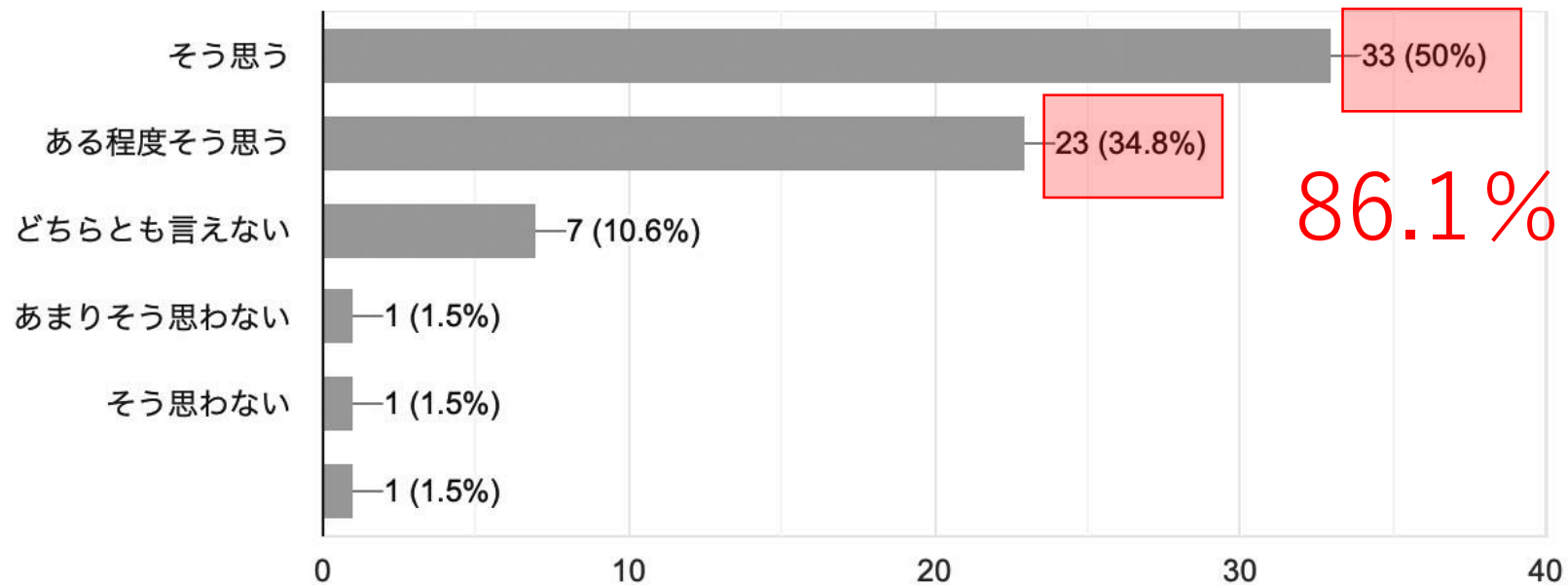
66 件の回答



帯広RC会員満足度アンケート

8. 帯広ロータリークラブの会員であることを誇りに思う。

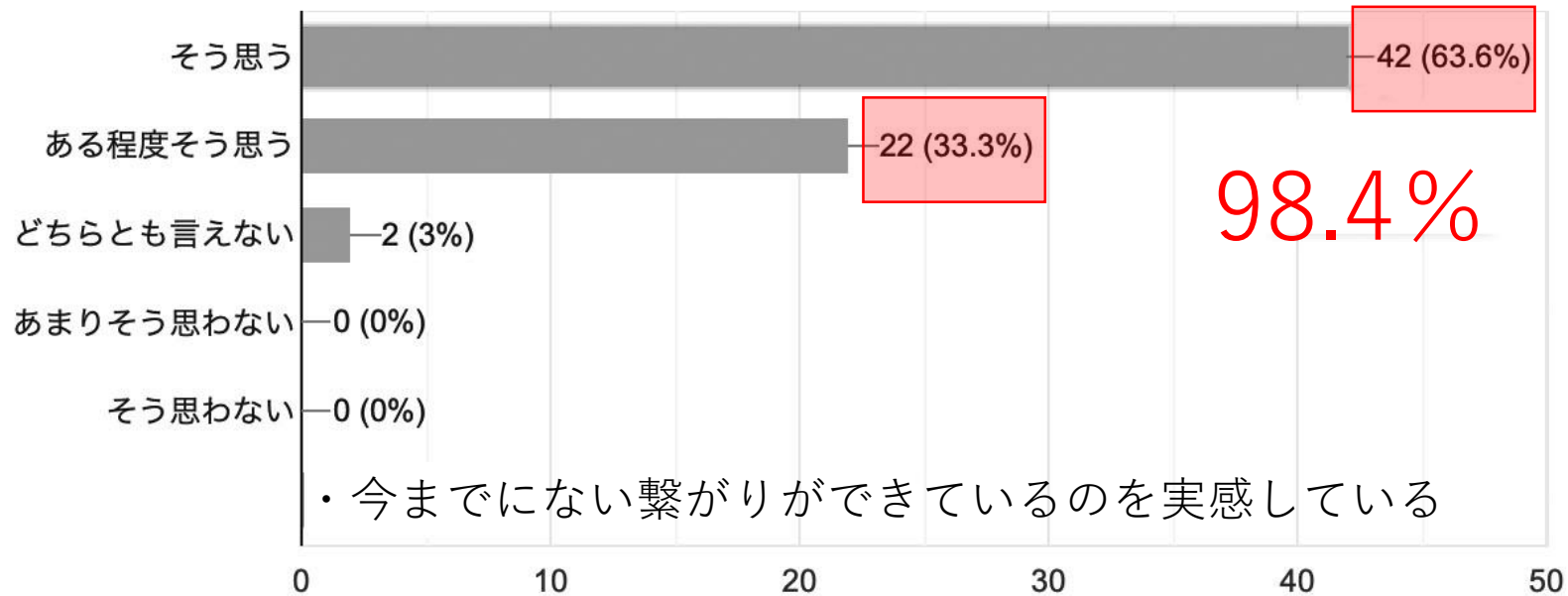
66 件の回答



帯広RC会員満足度アンケート

10. 本クラブを通じて貴重な人脈ができる。

66 件の回答

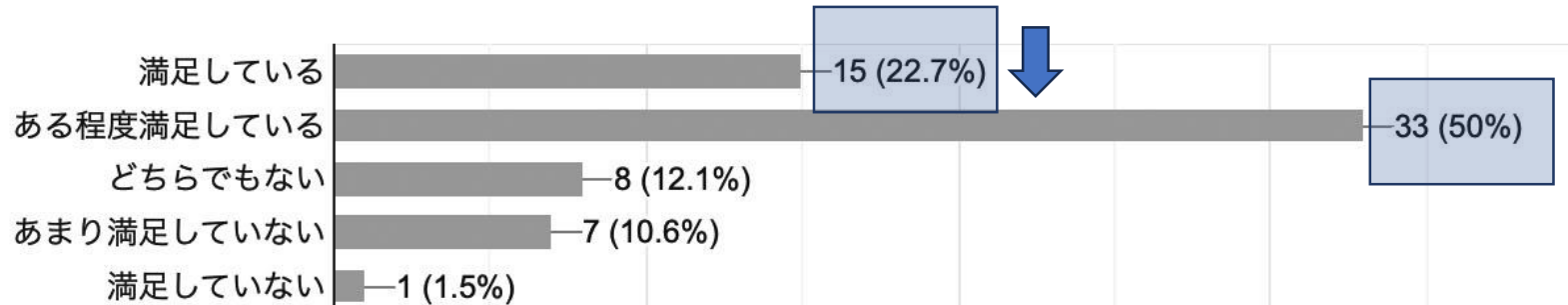


帯広RC会員満足度アンケート

15. 委員会活動に満足している。

66 件の回答

73.8%

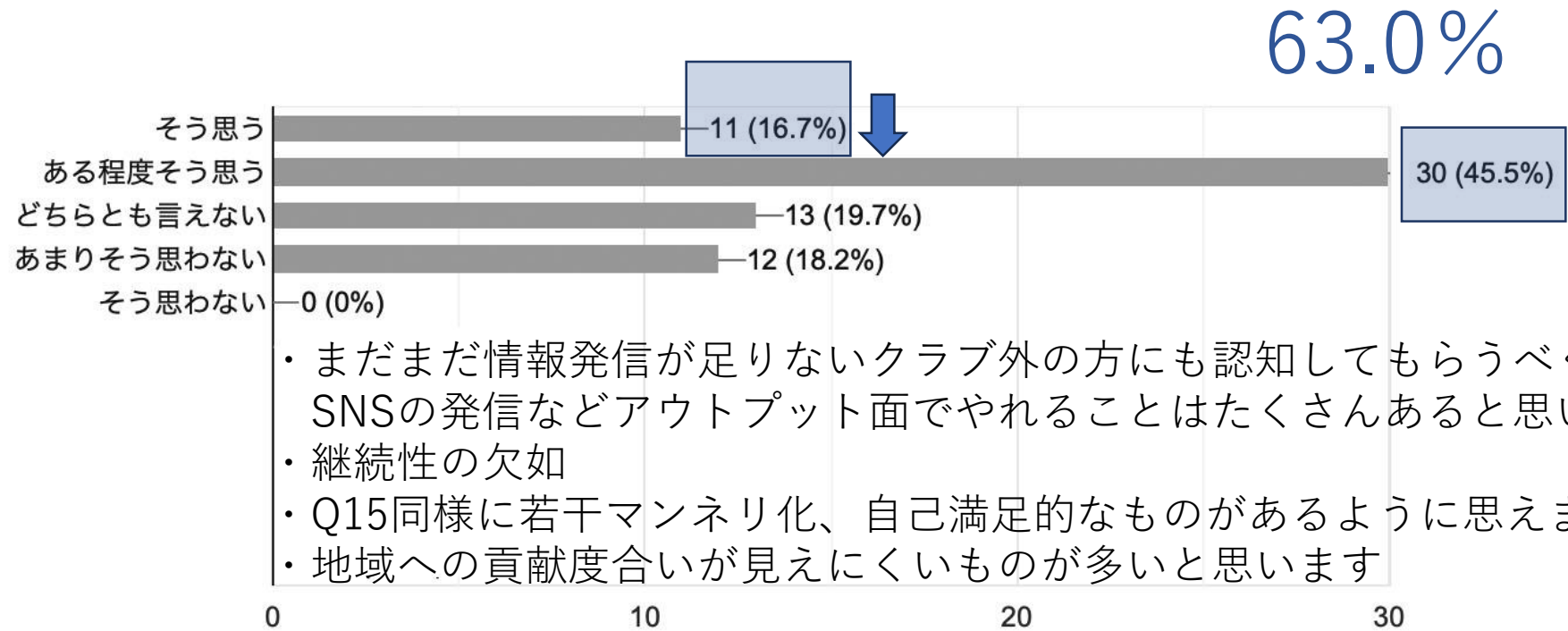


- ・ まだまだやれると思うが、事業計画をもっと練り込んで一部については **マンネリ化**しているようにも思えることと、**単年度では達成困難**であるが故にパターン化せざるを得ないものもあるように思います
- ・ 複数年度での取組みを検討する委員会があってもよいかと考えます
- ・ **親睦・広報・出席以外は全員参加とはなっていない**ような気がする
- ・ もっと活性化してほしい

帯広RC会員満足度アンケート

16. 帯広ロータリークラブの奉仕活動は帯広・十勝に貢献できている。

66 件の回答



- ・ まだまだ情報発信が足りないクラブ外の方にも認知してもらうべくSNSの発信などアウトプット面でやれることはたくさんあると思います
- ・ 継続性の欠如
- ・ Q15同様に若干マンネリ化、自己満足的なものがあるように思えます
- ・ 地域への貢献度合いが見えにくいものが多いと思います

6月9日 国際奉仕委員会 事業



十勝在留外国人交流事業
フットサル親睦会



帯広の森
会場：すぱーく帯広

開会式



手動式字幕付きスピーチも結果伝わらず（涙







シーリンさん



アリヤさん



オーダムさん

バーベキュー会場



帯広RCメンバー	19名
米山奨学生及び家族	3名
在留外国人	8名
JICA関係者	7名
サッカー関係者	9名
会員関係者	2名

計 47名









6.25(火)・26(水) (あとバリ) 7.1(月)～11(木)
バルチケット1冊で〈最大5店〉をくら


 最高26℃ 最低13℃
 
 ライブカメラ
 
 投稿ポスト
 
 3分読み

[TOP](#)

ニュース

スポーツ

くらし

おくやみ

カテゴリー一覧

紙面一覽

1

フットサル通じ外国人と交流 帯広ロータリークラブ 終了後
はバーベキューも

2024/06/09 14:40

フットサルを楽しむ帯広ロータリー
の会員と十勝に住む外国人ら

帯広ロータリークラブ（ＲＣ、工藤大輔会長、会員８７人）は９日、市内のすばーく帯広で「フットサル親睦会」を初めて行った。集まった外国人や会員ら約５０人は、歓声を上げてボールを追い、汗を流した。試合後はバーベキューも楽しみ、参加者は言語の壁を越えて交流を深めた。

スポーツを通して十勝に住む外国人と交流する目的で開催。JICA（国際協力機構）北海道センター帯広が協力した。

フットサルは4チームに分かれて、総当たり戦で実施。母国に障害者施設をつくる目標があり、今は高齢者施設で介護職員として勤務しているミャンマー出身のカイン・マ・トンさん（38）は「帯広の人は優しく、食べ物もおいしい。サッカーは初めてだったが、楽しかった」と満足そうだった。ガーナから来日し、帯広畜産大学でマウスを使った貧血の研究を行っているティジャン・アユバさん（31）は「友達ができて、いい機会になった。いつも研究室にこまっているので、健康にも良い」と走り回っていた。

セネガル国籍も持つ帯広豊成小5年のモハメッド・チャムさん（10）は「みんな強かったが、ゴールを決められて良かった」とハットトリックを喜び、将来は「10勝でジャガイモなどを作りたい」と農業への興味も口にしてた。工務会長は「管内には約3000人の外国人がいる。今回、かしまらない形で交流でき、知り合う良いきっかけとなった」とし、「将来的には地域の子どもたちとも(外国人が)交流する場を設けたら」と話していた。（高井翔太）



高井 翔太
十勝毎日新聞社 編集局 医療・福祉グループ

フットサルを楽しむ裾広
ータリーグの会員と外国出
身の参加者ら

2024/06/09 13:32

フットサルを楽しむ帯広
ータリーグの会員と十勝に
住む外国人ら

2024/06/09 13:32

カテゴリ くらし一般 イベント

タグ 帯広 フットサル

フットサルで
外国人と交流
帯広ロータ
リークラブ
帯広ロータリークラブ
（正藤大輔会長、会員87人）
は9日、スポーツを通して
十勝に住む外国人と交流し
ようと、市内のすばいく帯
広で「フットサル親睦会」
を初めて行った。集まった
外国人や会員ら約50人は、
歓声を上げてボールを追
い、汗を流した。試合後は
バーベキューも楽しみ、言
語の壁を越えて交流を深め
た。

JICA（国際協力機構）
北海道センター 帯広が協力
した。フットサルは4チー



ムに分かれて、総当たり戦で実施した。

ミャンマー出身で高齢者施設に勤務するカイン・マ・トンさん(38)は「帯広の人は優しく、食べ物もいい。フットサルは初めてだったけど、楽しかった」

と笑顔。ハットトリックを決めたのは、セネガル国籍も持つ帯広豊成小5年のモハメッド・チャムさん(10)。「みんな強かったが、ゴールを決められて良かった。」

工藤会長は、管内には約3000人の外国人がいる。交流をき、知り合う良いきっかけとなった」とし、「将来的には地域の子どもたちも（外国人が）交流する場を設けられた」と話していた。

（高井翔太）

フットサルを楽しむ帯広ロータリークラブの会員と十勝に住む外国人ら



- 6月 6日 出席委員会 石原さん歓迎会
6月11日 広報委員会懇親会（打上げ）
⑧☒メンバー100%参加
6月12日 第5回（最終）クラブ協議会
6月15日 帯広東RC創立40周年



市内（某）所で2次会

以上 会長報告でした、
本日もよろしくお願いいたします。